

企画財政部長（桶屋栄造君）

小川議員の大型プロジェクト事業推進についての御質問でございます。私のほうからは、まず北陸新幹線の（仮称）白山駅の整備につきましてお答えをいたします。

新幹線の白山駅の整備につきましては、市長が今議会の提案理由の説明の中でも申し上げましたように、2月11日に能美市、野々市市、川北町とともに期成同盟会を設立したところでございます。そして、早速2月19日には市長が会長としての立場で国土交通省へ赴き、御挨拶かたがた概要説明を行ってきたところでございます。

御質問の整備に伴う総事業費や維持管理費につきましては、これは白山市のみで算出できるものではございません。事業主体である国並びに鉄道・運輸機構、それから運行主体であるJR西日本の御意見をお伺いしながら算出しなければならないと考えております。

また、アクセス道路や駐車場などの周辺整備事業費につきましても、駅舎の位置や開発計画によりまして左右されますので、今後、期成同盟会の中で検討を進めてまいりたいと考えております。

なお、この整備につきましては、国の認可を前提としておりますし、周辺整備につきましても国等の補助金などの特定財源の確保に努めながら、白山市の身の丈にあった負担水準の事業といたしたいと考えているところでございます。

次に、在来線新駅の整備についてでございますが、現在、基本的な要素につきましてJR西日本と調整中でありまして。また国庫補助につきましても、国・県に要望をしておりますが、いまだ事業費を算出するまでには至っておりません。ただし、現時点では小松明峰駅のような極めて簡素な駅を想定しているところでございます。

また、周辺整備につきましては、地元の土地区画整理組合において対応をしていただくことといたしておりまして、来年度にその調査を実施する予定であります。

いずれにいたしましても、期成同盟会やJR西日本、土地区画整理組合で策定されました事業計画や事業費につきましては、適時、市議会に御報告いたしますとともに、ホームページや広報等を通じまして、広く公表してまいりたいと考えておりますので、御理解をお願いいたします。